

特集

いま憲法を考える

憲法9条を守り次世代に伝えるために

70年余りにわたって日本の戦後の平和を守ってきた日本国憲法9条がいま危機に瀕しています。安倍内閣は憲法9条の改正を企図し、今年中にも9条改正を発議しようとしている。本誌では過去にもたびたび憲法をテーマにした特集を編集してきました。憲法9条が戦後70年余にわたって平和を守ってきたのはなぜか。9条改憲は本当に必要なのか、9条を変えることはどんな意味を持つことになるのか、改めていま憲法を守る意味を基本から考えてみたいと思います。

また選挙権が18才に引き下げられたことにより、若者の政治動向が世論調査の結果とともに

に大きな関心もたれています。憲法改正問題が大きな話題になるなかで、若者は政治に何を考え、何を求めているか様々な立場で若者と接している方からの分析とレポートをお願いしました。

今後の日本の針路を考えるためにも、いま改めて憲法9条をめぐる諸問題を考えてみましょう。

(編集部)